



## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月6日

上場取引所 東名

上場会社名 リンナイ株式会社

コード番号 5947 URL <https://www.rinnai.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内藤 弘康

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画本部 副本部長 (氏名) 小川 拓也 TEL 052-361-8211

四半期報告書提出予定日 2020年8月7日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	68,586	△7.2	4,249	△6.2	4,660	△8.1	3,763	14.6
2020年3月期第1四半期	73,931	△6.7	4,532	△18.4	5,069	△22.0	3,284	△20.1

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 △2,740百万円 (-%) 2020年3月期第1四半期 2,929百万円 (297.6%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2021年3月期第1四半期	73.23		—	
2020年3月期第1四半期	63.89		—	

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
2021年3月期第1四半期	432,208		335,388		72.0	
2020年3月期	450,486		340,959		70.1	

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 311,310百万円 2020年3月期 315,615百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2020年3月期	—	48.00	—	50.00	98.00	
2021年3月期	—					
2021年3月期(予想)		55.00	—	55.00	110.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2021年3月期(予想)第2四半期末配当金の内訳 普通配当 50円00銭 創業100周年記念配当 5円00銭

2021年3月期(予想)期末配当金の内訳 普通配当 50円00銭 創業100周年記念配当 5円00銭

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	150,000	△6.5	11,500	△13.1	12,000	△13.4	9,000	12.6	175.10	
通期	325,000	△4.5	32,000	△7.0	33,000	△7.5	21,500	△0.3	418.30	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想につきましては、本日公表の「業績予想に関するお知らせ」もあわせてご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 - 社 (社名) 、除外 - 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	51,616,463 株	2020年3月期	51,616,463 株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	217,864 株	2020年3月期	217,646 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	51,398,707 株	2020年3月期1Q	51,399,552 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料は2020年8月6日(木)に当社ウェブサイトに掲載いたします。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の影響を色濃く受け、中国など一部の国に段階的な経済活動の再開が見られるものの、感染の世界的な拡がりは収まらず、依然として深刻な状況が続いています。また国内経済においては、緊急事態宣言に伴う休業要請や外出自粛等の制限を受け、個人消費は大きく落ち込み企業収益は急速に悪化しました。緊急事態宣言が解除されて以降、経済活動の持ち直しの動きは見られるものの、完全な回復には至っておりません。

国内の住宅関連業界は、新設住宅着工戸数において賃貸住宅に加え持家も緩やかな減少が続き、住宅設備機器では、感染症リスクの懸念から販売活動が制限されており、需要の減少が続いています。

このような状況のもと、当社グループは中期経営計画「G-shift 2020」の最終年度に入り、「熱と暮らし」「健康と暮らし」をキーワードに、既存商品やサービスの提供に加え、自社のコア技術に新しい技術を取り込んだ独自の商品・サービスの創出に努めております。また当期、創業100周年を迎える当社グループは、健全で心地よい暮らし方を創造する企業として、次の100年に向けた持続的な成長を目指した諸施策を進めております。

販売面につきましては、新型コロナウイルス感染症による経済活動への影響により、日本や中国などで前年を下回り減収となりました。損益面は、当社グループ全体での徹底した原価低減活動や、デジタル技術を活用した固定費削減に努めたものの、売上減少に伴う売上総利益の減少を吸収しきれず、当社グループの営業利益は減益となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高685億86百万円（前年同期比7.2%減）、営業利益42億49百万円（前年同期比6.2%減）、経常利益46億60百万円（前年同期比8.1%減）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は特別利益に投資有価証券売却益を計上したことにより37億63百万円（前年同期比14.6%増）となりました。

セグメントの業績の概況は次のとおりであります。

## 〈日本〉

ガス衣類乾燥機や食器洗い乾燥機の伸長とともに、巣ごもり需要の増加に伴い、料理を楽しむオート調理機能付ガスコンロの販売が回復傾向であるものの、主力である給湯機器が国内と輸出ともに減少し、日本の売上高は358億75百万円（前年同期比6.9%減）、営業利益は28億47百万円（前年同期比11.6%減）となりました。

## 〈アメリカ〉

利便性の高いタンクレスガス給湯器の販売が拡大していることに加え、新型コロナウイルス感染症の影響が少ない地域での給湯器販売が伸長し、アメリカの売上高は88億73百万円（前年同期比13.8%増）、営業利益は4億83百万円（前年同期比109.9%増）となりました。

## 〈オーストラリア〉

主力商品であるタンクレスガス給湯器の販売好調に加え、貯湯式給湯器や暖房機の販売が順調であったものの、為替の影響によりオーストラリアの売上高は50億29百万円（前年同期比7.5%減）となりました。また、現地通貨安による仕入コストの上昇により、営業損失は1億5百万円となりました。

## 〈中国〉

新型コロナウイルス感染症に伴う中国全土での経済活動規制により、生産及び販売活動は厳しく制限され、中国の売上高は49億78百万円（前年同期比36.9%減）、営業損失は2億84百万円となりました。

## 〈韓国〉

新型コロナウイルス感染症への懸念から小売店舗への来客が減少し、ガスコンロの販売が伸びず、また暖冬によりボイラーの販売が低調となり、韓国の売上高は66億32百万円（前年同期比12.1%減）、営業利益は1百万円（前年同期比97.7%減）となりました。

## 〈インドネシア〉

主力商品であるテーブルコンロの販売が継続的な販促活動により増加し、また高価格帯のビルトインコンロやレンジフードの販売が好調を維持し、インドネシアの売上高は27億31百万円（前年同期比26.9%増）、営業利益は5億69百万円（前年同期比173.5%増）となりました。

## (参考1) 機器別売上高の内訳

機器別	前第1四半期 (2019年4月1日～ 6月30日)		当第1四半期 (2020年4月1日～ 6月30日)		増 減		前期 (2019年4月1日～ 2020年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)
給湯機器	42,989	58.1	38,947	56.8	△4,042	△9.4	196,122	57.6
厨房機器	18,698	25.3	17,951	26.2	△746	△4.0	86,193	25.3
空調機器	3,421	4.6	2,759	4.0	△662	△19.4	18,901	5.6
業用機器	1,818	2.5	1,790	2.6	△28	△1.5	8,556	2.5
その他	7,003	9.5	7,138	10.4	134	1.9	30,685	9.0
合 計	73,931	100.0	68,586	100.0	△5,345	△7.2	340,460	100.0

## (参考2) 海外売上高

	前第1四半期 (2019年4月1日～6月30日)			当第1四半期 (2020年4月1日～6月30日)		
	アジア	その他の 地域	計	アジア	その他の 地域	計
I 海外売上高 (百万円)	21,398	15,862	37,260	18,138	15,909	34,048
II 連結売上高 (百万円)	—	—	73,931	—	—	68,586
III 海外売上高の連結売上高に 占める割合 (%)	28.9	21.5	50.4	26.4	23.2	49.6

(注) 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高です。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ182億78百万円減少し、4,322億8百万円となりました。また、負債は127億7百万円減少し968億19百万円となりました。純資産につきましては、55億70百万円減少し3,353億88百万円となりました。

これらの結果、自己資本比率は72.0%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

「2020年3月期決算短信」の公表時には、新型コロナウイルス感染症が世界規模で拡大している影響により、合理的な業績予想の算出が困難であるため、連結業績予想を未定とさせていただきました。

その後、世界各国での同感染症による影響把握を進め、現時点で入手可能な情報や予測に基づき業績予想を算定いたしましたので、2021年3月期の連結業績予想の公表をいたします。

現在、段階的に経済活動の再開が進む国も増えており、今後は同感染症による影響がこれまで以上に拡大しないことを前提としながら、収束時期が想定以上に長期化した場合でも、当社グループの事業は生活必需品としての底堅い需要によりその影響は限定的との想定をしております。

今後、様々な要因により当社グループの業績に影響を及ぼす事象などが発生した場合、速やかに公表いたします。

なお、詳細につきましては、本日公表の「業績予想に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	167,090	157,907
受取手形及び売掛金	67,776	60,256
電子記録債権	8,199	7,083
有価証券	6,364	8,365
商品及び製品	27,490	30,070
原材料及び貯蔵品	17,138	16,516
その他	2,743	2,588
貸倒引当金	△2,090	△1,801
流動資産合計	294,713	280,987
固定資産		
有形固定資産	84,633	82,893
無形固定資産	3,480	3,234
投資その他の資産		
投資有価証券	40,865	38,598
その他	26,851	26,550
貸倒引当金	△58	△56
投資その他の資産合計	67,659	65,092
固定資産合計	155,773	151,220
資産合計	450,486	432,208
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,392	16,025
電子記録債務	30,851	26,520
未払法人税等	4,834	2,874
賞与引当金	4,497	1,796
製品保証引当金	3,504	3,306
その他の引当金	988	733
その他	23,538	24,114
流動負債合計	86,607	75,371
固定負債		
環境対策引当金	2,255	2,255
その他の引当金	108	86
退職給付に係る負債	9,503	9,162
その他	11,053	9,944
固定負債合計	22,919	21,447
負債合計	109,527	96,819
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,459	6,459
資本剰余金	8,756	8,756
利益剰余金	293,807	295,002
自己株式	△1,870	△1,872
株主資本合計	307,153	308,346
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,144	5,169
為替換算調整勘定	△1,908	△7,212
退職給付に係る調整累計額	5,225	5,007
その他の包括利益累計額合計	8,461	2,964
非支配株主持分	25,343	24,078
純資産合計	340,959	335,388
負債純資産合計	450,486	432,208

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	73,931	68,586
売上原価	50,571	46,843
売上総利益	23,359	21,742
販売費及び一般管理費	18,826	17,492
営業利益	4,532	4,249
営業外収益		
受取利息	365	216
受取配当金	252	235
その他	238	105
営業外収益合計	855	558
営業外費用		
支払利息	11	11
為替差損	203	88
固定資産除却損	79	23
その他	24	24
営業外費用合計	319	147
経常利益	5,069	4,660
特別利益		
投資有価証券売却益	-	847
特別利益合計	-	847
税金等調整前四半期純利益	5,069	5,508
法人税、住民税及び事業税	2,278	2,294
法人税等調整額	△946	△832
法人税等合計	1,332	1,461
四半期純利益	3,736	4,047
非支配株主に帰属する四半期純利益	452	283
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,284	3,763

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	3,736	4,047
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,093	24
為替換算調整勘定	526	△6,569
退職給付に係る調整額	△240	△210
持分法適用会社に対する持分相当額	-	△32
その他の包括利益合計	△807	△6,787
四半期包括利益	2,929	△2,740
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,161	△1,732
非支配株主に係る四半期包括利益	768	△1,007

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							その他 (注1)	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	日本	アメリカ	オースト ラリア	中国	韓国	インド ネシア	計			
売上高										
外部顧客への売上高	38,533	7,795	5,436	7,888	7,542	2,152	69,349	4,582	-	73,931
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,629	-	25	320	167	133	10,275	511	△10,786	-
計	48,162	7,795	5,461	8,209	7,709	2,285	79,624	5,093	△10,786	73,931
セグメント利益又は 損失(△)	3,219	230	△81	453	57	208	4,087	649	△204	4,532

(注) 1. その他には、台湾、タイ、ベトナム、ニュージーランド、ブラジル等の現地法人の事業活動を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							その他 (注1)	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	日本	アメリカ	オースト ラリア	中国	韓国	インド ネシア	計			
売上高										
外部顧客への売上高	35,875	8,873	5,029	4,978	6,632	2,731	64,120	4,465	-	68,586
セグメント間の内部 売上高又は振替高	7,074	-	16	424	186	115	7,817	504	△8,322	-
計	42,949	8,873	5,046	5,402	6,818	2,847	71,938	4,970	△8,322	68,586
セグメント利益又は 損失(△)	2,847	483	△105	△284	1	569	3,512	645	91	4,249

(注) 1. その他には、台湾、タイ、ベトナム、ニュージーランド、ブラジル等の現地法人の事業活動を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。